

兵庫県のに漁場環境情報 (東播海域 16 号)

2025年 3月11日発行

兵庫のに研究所

大阪湾で小型珪藻のスケルトネマが大量に発生しています。そのため、潮時（満潮）もあり、この海域東部（二見漁場以東・水温9℃台）でやや多く認められました。また、雨天時調査であったことから、陸水の影響により窒素は岸寄りで高い値を示していました。窒素は岸寄りで概ね3~9 μg at/L台、その他の海域で2~4 μg at/L台の値となっています。
(水温) 漁場内平均9.0℃（平年比1.1℃、昨年比0.9℃ともに低い）。**(塩分)** 平均32.17psu。前回（31.92）より0.25psu高い。
(珪藻ほか) 潮時が上げ潮～満潮での調査であったことから、この海域東部で大阪湾から流入する海水の影響により、小型珪藻のスケルトネマがやや多く認められました。また、伊保・白浜漁場でもこの珪藻がやや多く確認されています。これらを除く海域西部でもこの珪藻やキートセロスが依然、認められましたが、前回（3/5）調査と比較して発生量に大きな変化は見られず、横這いとなっています。
 西播地先漁場では、陸水の影響により栄養塩の値が高くなっていました。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	8.3	9.0	10.1	9.9
窒素	5.3	4.8	3.1	2.0
リン	0.48	0.43	0.31	0.32

(3/5) (3/13)

西播地先

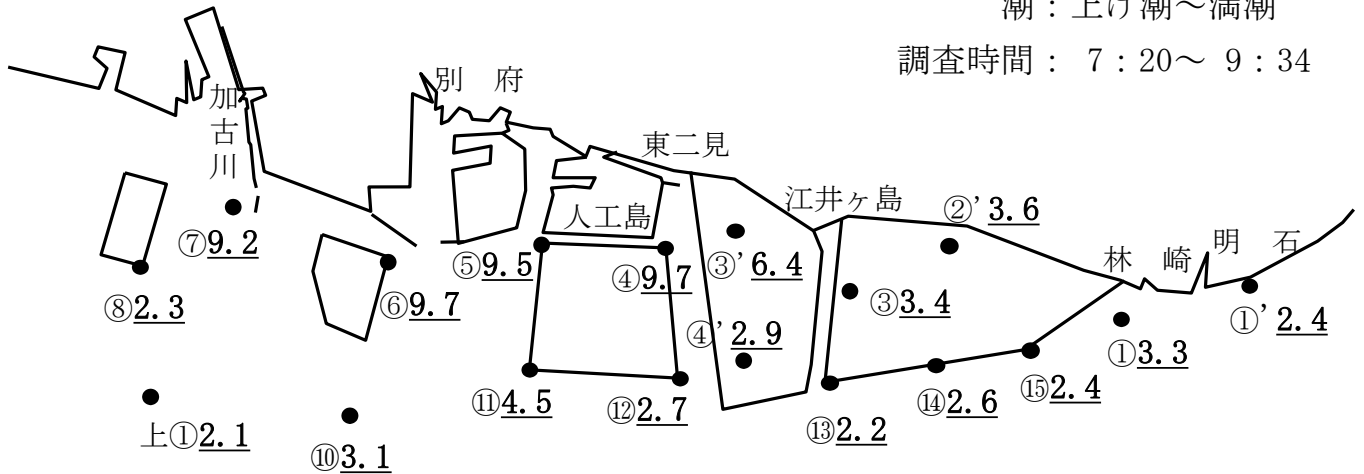
伊保 地	水温	9.0℃	伊保 沖	水温	8.7℃
	窒素	3.9		窒素	2.5
	リン	0.39		リン	0.34
白浜 地	水温	8.8℃	白浜 沖	水温	8.6℃
	窒素	10.1		窒素	1.0
	リン	0.48		リン	0.28

2025年 3月11日調査

栄養塩（窒素）図

潮：上げ潮～満潮

調査時間：7：20～9：34



水温図

